

高齢者が生活する空間における火災安全対策のあり方に関する調査

公益社団法人日本火災学会

本アンケート調査は、厚生労働省平成 25 年度老人保健事業推進費等補助金の内の老人健康増進等事業として、日本火災学会が厚労省から補助金を得て、実施する調査の一部となっております。また、本アンケート調査は、全国有料老人ホーム協会、サービス付き高齢者向け住宅協会、日本認知症グループホーム協会等に所属する事業者様の運営する施設又は住宅(以下、「高齢者住居」という。)を対象としております。

本調査は、高齢者住居の防火対策の取り組みの実態を把握し、少ない労力と資金を追加することによって、これらの高齢者住居の火災安全性能を向上させることができる手法の提案を目的とし、その成果は厚生労働省の今後の政策の策定に資することが期待されるものです。この目的を達成するために、高齢者住居を有する建物の概要、運営管理体制、防火・避難設備機器の整備状況、防火管理の体制、日常的な訓練等について、関係者の方へのアンケートを実施することとなりました。

関係各位におかれましては、積極的な回答をお願い申し上げます。アンケートに回答していただく方としては、サービスを提供する主体の現場責任者(例:施設長)を想定していますが、項目の内容によっては、他の詳しい方に聞いていただく、あるいはその方に回答の記入を依頼していただく等の対応をお願いいたします。

ご記入いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。すべて統計的に処理をし、個々の情報が表面に出て皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にありませんので、どうぞありのままを率直にお答え頂きますようお願いいたします。

場合によっては、ご回答内容について確認をさせていただく、あるいは、もう少し詳しくお話を聞かせて頂くためにヒアリング等のお願いをしたりする場合がございますが、その際には、あらためてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、本アンケート等の結果につきましては、後日、日本火災学会のホームページ等で公表させていただきます。

(問い合わせ先)

公益社団法人日本火災学会厚労省補助事業実行委員会 幹事 仲谷一郎

E-mail nakaya@jtccm.or.jp